



2025年6月2日

株式会社あいち銀行

「2025年度新入社員意識調査」の結果について

株式会社あいち銀行（代表取締役頭取 鈴木 武裕）は、「2025年度新入社員意識調査」を実施しましたので、その結果についてお知らせいたします。

当行は本調査を通じて新入社員の考え方や意識の実態、消費行動の傾向等を把握することで、人材育成に活用するとともに若年世代に向けた金融サービスの開発につなげてまいります。

記

【実施要項】

調査対象：当行主催「新入社員セミナー」の参加者

当行新入行員

あいちフィナンシャルグループ傘下のAAS Tグループ新入社員

調査方法：WEBアンケートシステム（無記名方式）

調査時期：2025年4月3日～2025年4月21日

回答数：262名

【調査結果（要旨）】**（１）就職活動について**

- ・就職先選定で重視したことは「勤務地」がトップ、情報収集手段として多く使われたのは「対面形式の説明会」「就職情報サイト」でした。
- ・コミュニケーション力を身につけたいと考える新入社員が多く、社会人生活において大切なスキルと捉えていることがうかがえました。

（２）消費行動について

- ・モノを購入する時には「性能・品質」を重視し、その情報源は「ロコミサイト」とする傾向がありました。
- ・最も使う決済方法は「現金」が約 40%、「キャッシュレス決済」が約 60%（クレジットカード決済：約 36%、QR コード・電子マネー決済：約 25%）で、現金とクレジットカードに二分されました。

（３）車に関する意識について

- ・運転免許の保有率は約 90%、自家用車保有率は約 47%でした。運転頻度は「週に 1～2 回」が最も多く、運転機会が少ない傾向にあるようです。
- ・将来的な車の保有もしくは買替えに関して消極的な回答は約 12%でした。
- ・「若者のクルマ離れ」と言われる要因をたずねたところ、「維持費が高い」が最も多く、次いで「交通機関や公共交通が便利」「生活に自動車が必要」でした。費用面の懸念と生活において必要性を感じていないことを要因と捉えているようです。

※詳細は添付資料をご覧ください。

以 上

2025年度 新入社員の意識調査

2025年6月2日



■ 調査概要

調査期間：2025年4月3日～21日

調査方法：WEBアンケートシステム（無記名方式）

調査対象：当行主催「新入社員セミナー」の参加者、当行新入行員 および あいちフィナンシャルグループ傘下のAASTグループ新入社員

回答数：262名（うち高校卒16名、高専・専門学校・短大卒24名、大学・大学院卒222名）
（うち男性146名、女性114名、回答しない2名）

■ 調査結果の概要

«就職活動について»

- ・就職先選定で重視したことは、「勤務地」がトップ、情報収集手段として多く使われたのは「対面形式の説明会」と「就職情報サイト」でした。
- ・「コミュニケーション力」を身につけたいと考える新入社員が多く、社会人生活において大切なスキルと捉えていることがうかがえます。

«消費行動について»

- ・モノを購入する時には「性能・品質」を重視し、その情報源は「口コミサイト」とする傾向にあるようです。
- ・最も使う決済方法は「現金」が約40%、キャッシュレス決済が約60%でした。うち、クレジットカードが約36%、QRコード決済・電子マネー決済は25%であり、現金もしくはクレジットカードに二分されました。

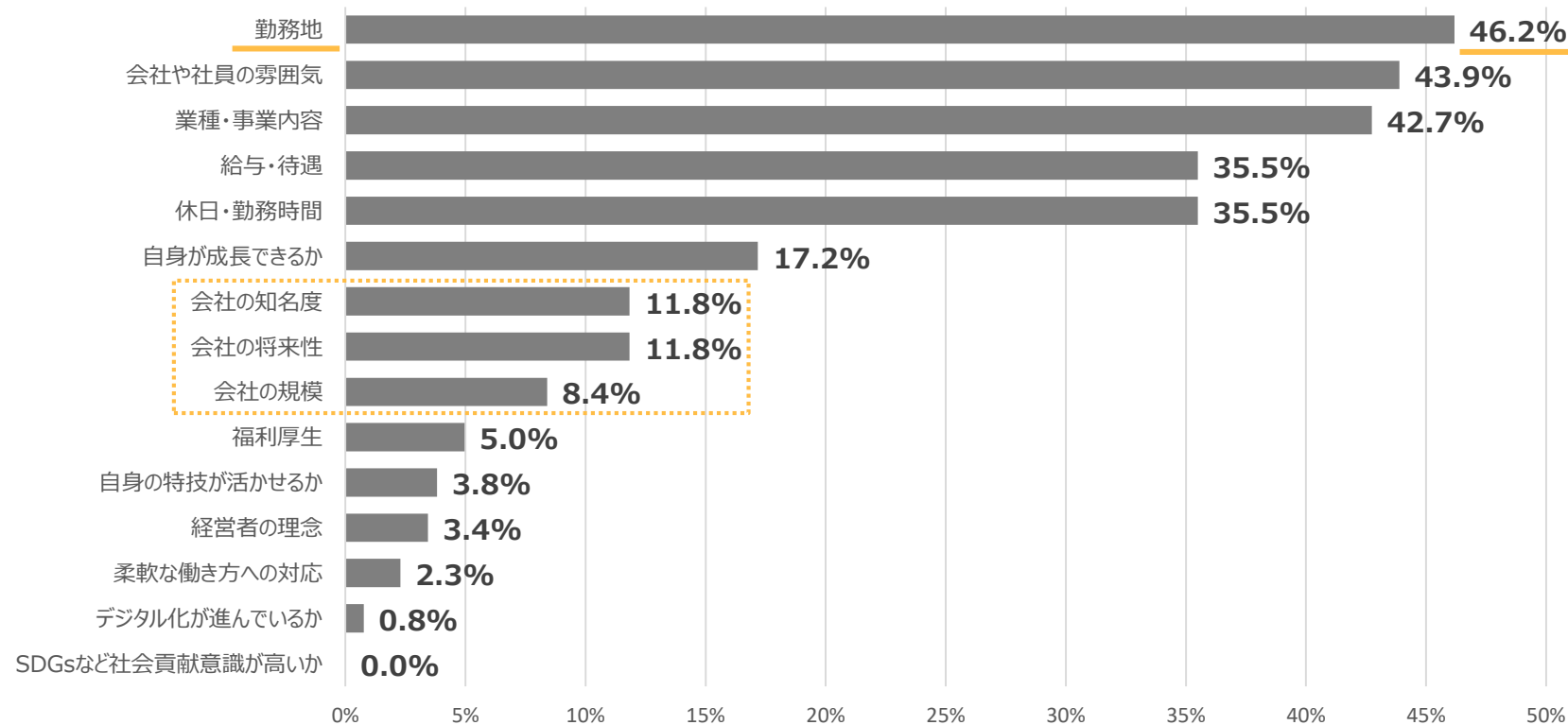
«車に関する意識について»

- ・運転免許の保有率は約90%、自家用車保有率は47%でした。運転頻度は「週に1～2回」が最も多く、運転機会が少ない傾向にあるようです。
- ・将来的な車の保有もしくは買替えに関して消極的な回答は約12%でした。昨今、「若者のクルマ離れ」と言われている要因をたずねたところ、「維持費が高い」が最も多く、次いで「交通機関や公共交通が便利」、「生活に自動車が必要」の順となりました。費用面の懸念と生活において必要性を感じないことを要因と捉えていることがわかりました。

就職先を選ぶうえで重視したことについて

・就職先の選定において重視するのは「勤務地」が46.2%と最も多く、次いで「会社や社員の雰囲気」(43.9%)、「業種・事業内容」(42.7%)となっています。企業の規模や知名度、将来性は10%程度であり、就職先選定において重視されていないことがうかがえます。

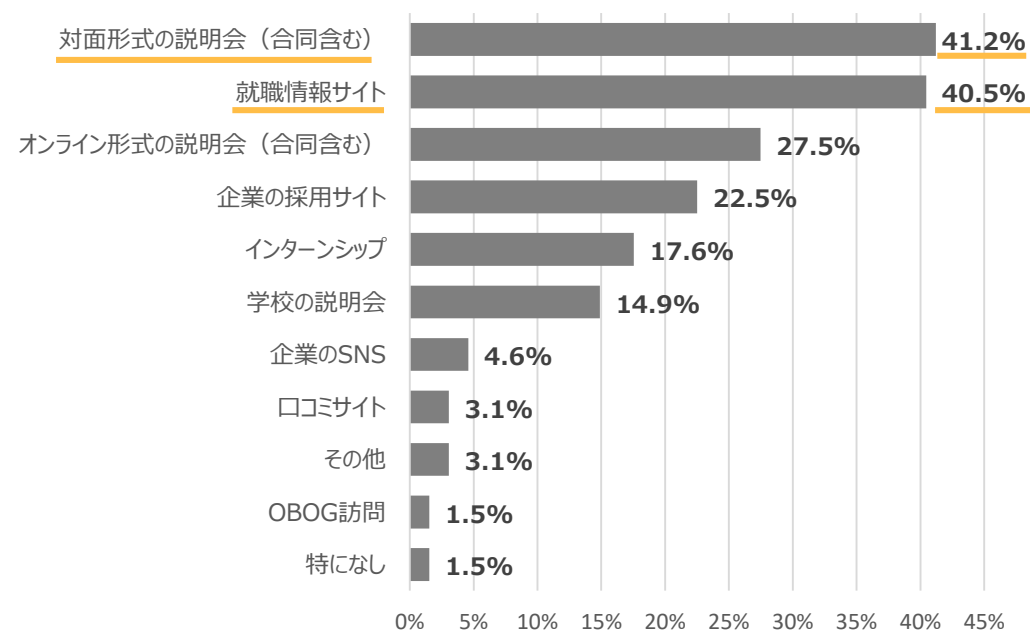
■就職先を選ぶうえで重視したことは何ですか？（複数回答 3つまで）



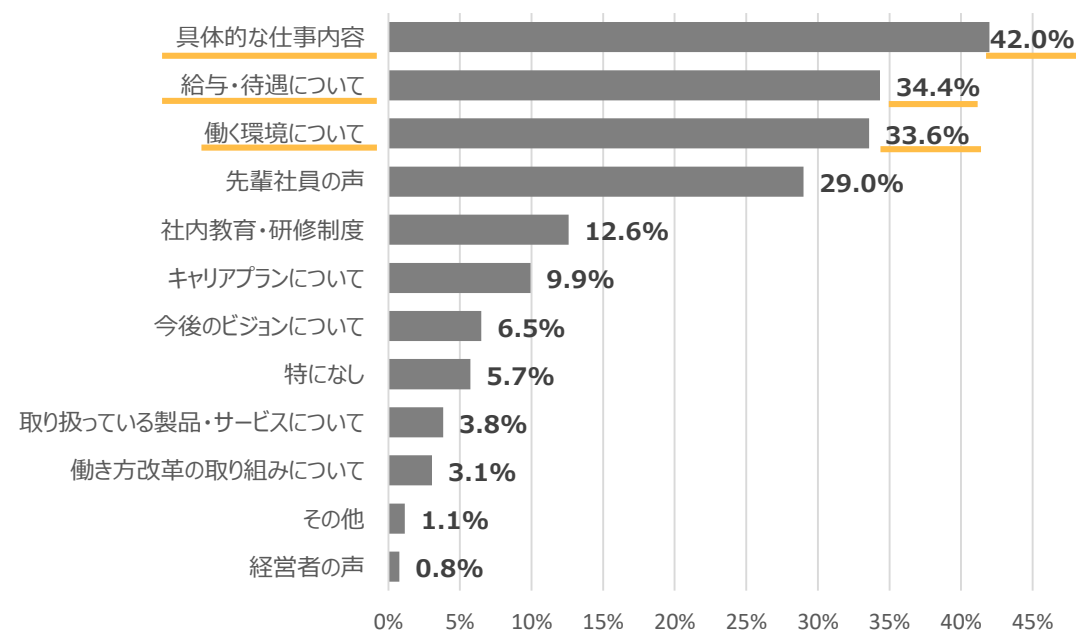
就職活動における情報収集について

- ・「対面形式の説明会」と「就職情報サイト」が多く選ばれており、説明会の形態においては対面形式が41.2%であり、オンライン形式の27.5%を上回りました。就職情報サイトで得られる情報と、実際に足を運び得られる情報を活用した就職活動を行う傾向がうかがえます。
- ・もっと知りたかった情報のトップは「具体的な仕事内容」で、次いで「給与・待遇について」、「働く環境について」でした。いずれも実際に働かないとわからない・わかりづらい情報ではあるものの、就職活動を行う学生にとっては就職前に知りたい情報であることがわかりました。

■どのような方法で情報収集をしましたか（複数回答 2つまで）



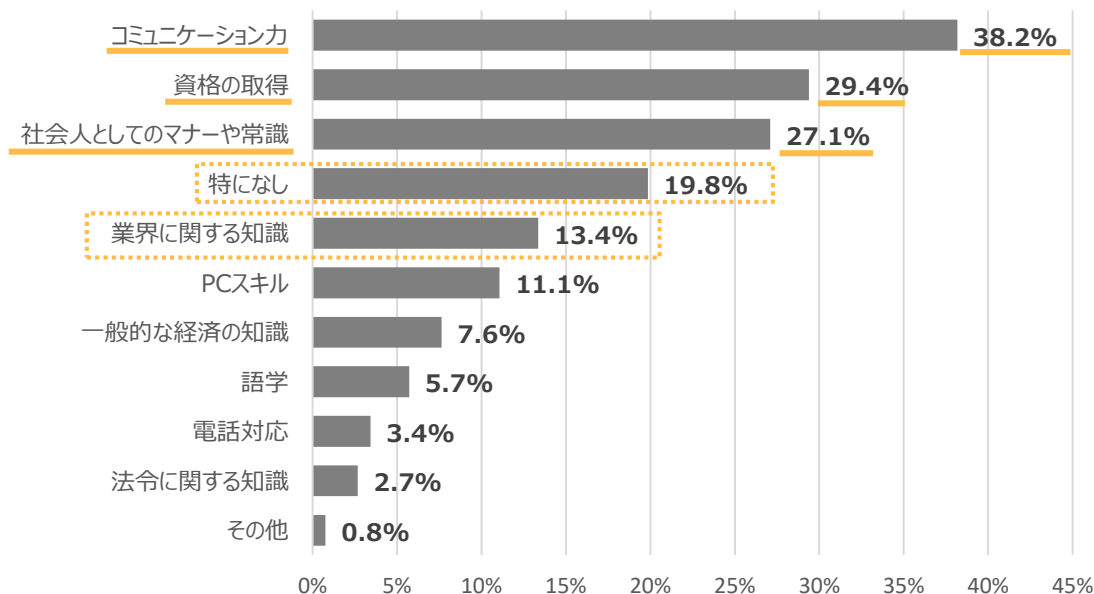
■もっと知りたかった企業の情報は何ですか（複数回答 2つまで）



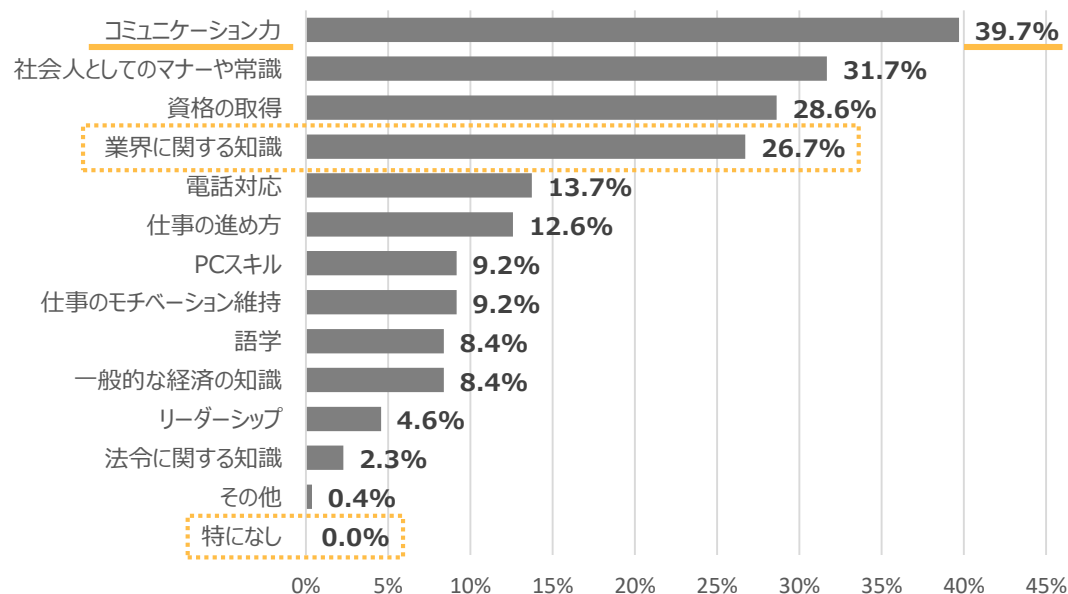
スキル・知識について

- 入社までに身につけたスキル・知識は「コミュニケーション力」が38.2%と最も多く、次いで「資格の取得」、「社会人としてのマナーや常識」となっています。
- 「特になし」が約20%であり、入社までに必要資格等が明示されておらず何をすべきかわからなかったケースも想定されます。
- 今後身につけたいスキル・知識においても「コミュニケーション力」がトップでした。「業界に関する知識」が26.7%と、入社までに身につけたスキル・知識の設問と比較して約2倍になっています。また、「特になし」は0%となり、スキル・知識向上へアクションを起こす必要性を感じていることがうかがえます。

■ 入社までに身につけたスキル・知識は何ですか？（複数回答 2つまで）



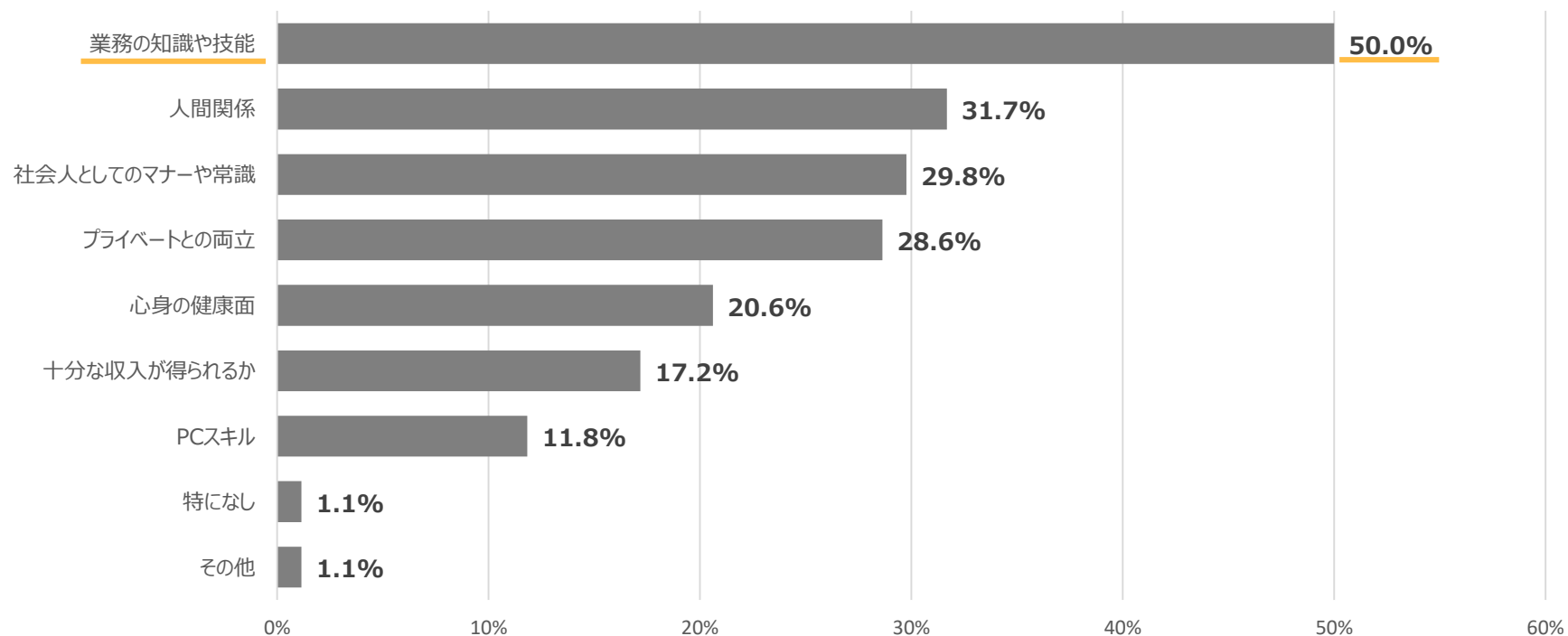
■ 今後、身につけたいスキル・知識は何ですか？（複数回答 2つまで）



社会人生活で不安に感じることについて

- ・回答者の半数が「業務の知識や技能」に不安を感じている結果となりました。また、PCスキルや収入よりも、「人間関係」や「社会人としてのマナーや常識」、「プライベートとの両立」へ不安を感じる回答が多いことから、入社後の生活を具体的に描きにくく、漠然とした不安を抱えているのではないかと推測されます。

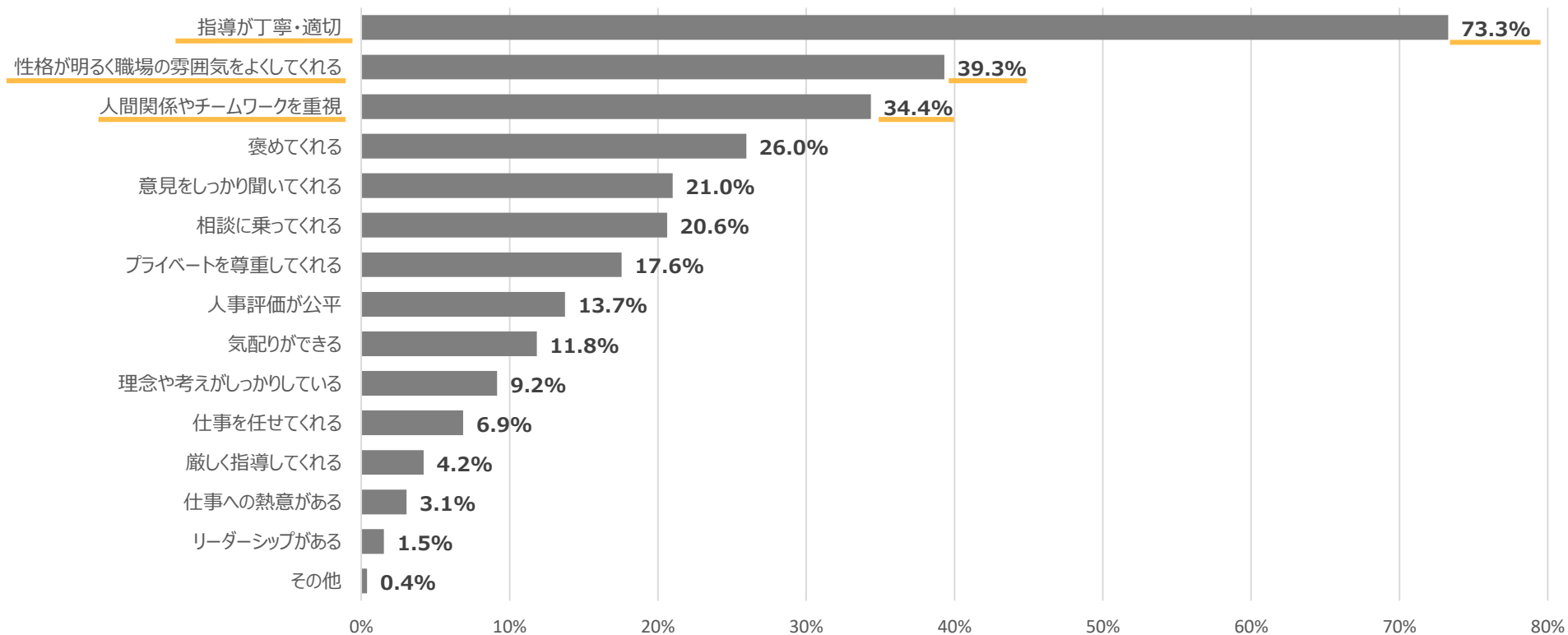
■今後の社会人生活で、不安に感じることは何ですか？（複数回答 2つまで）



上司・先輩の理想像について

・新入社員が理想的とする上司・先輩は、「指導が丁寧・適切」である人が最多でした。次いで「性格が明るく職場の雰囲気をよくしてくれる」、「人間関係やチームワークを重視」となっており、職場の雰囲気や人間関係が良好であることを望んでいることがわかりました。

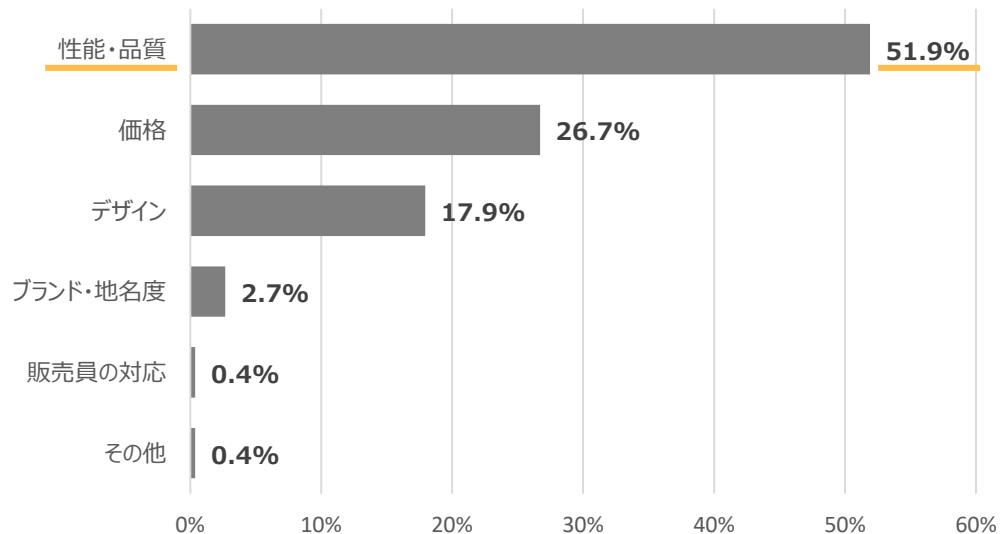
■あなたが理想的だと思うのは、どのような上司や先輩ですか？（複数回答 3つまで）



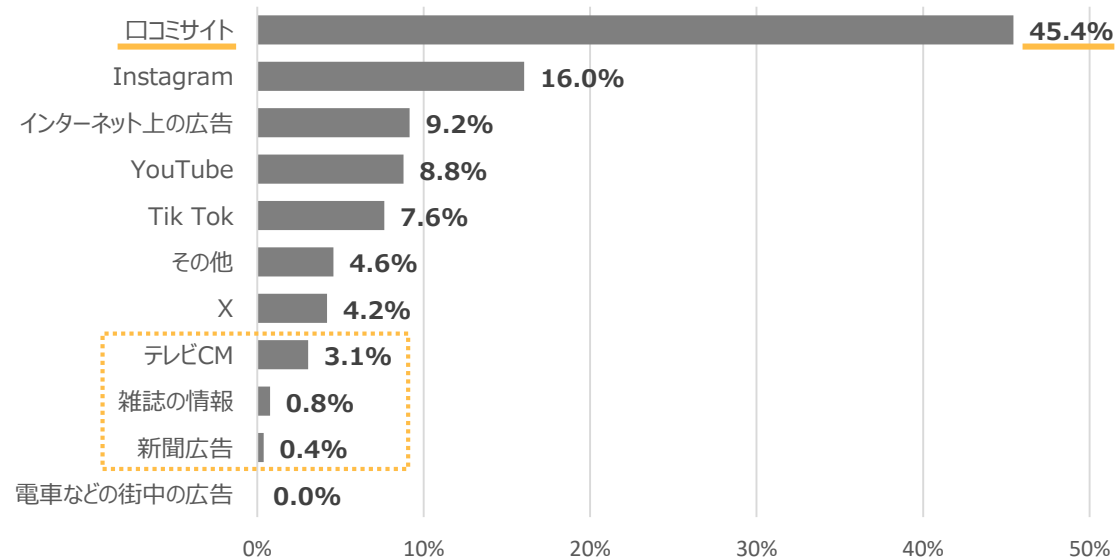
モノを購入する際に重視することについて

- ・購入時には「性能・品質」を一番重視すると回答したのが51.9%、ついで「価格」が26.7%でした。
- ・購入品を選ぶ際の情報収集元として参考にするのは「口コミサイト」がトップで、45.4%と約半数を占めました。新聞、雑誌、テレビCMは合わせて10%にも満たず、SNS等のインターネット上で得られる情報を活用していることがわかりました。

■モノを購入する時に、一番重視することはなんですか？



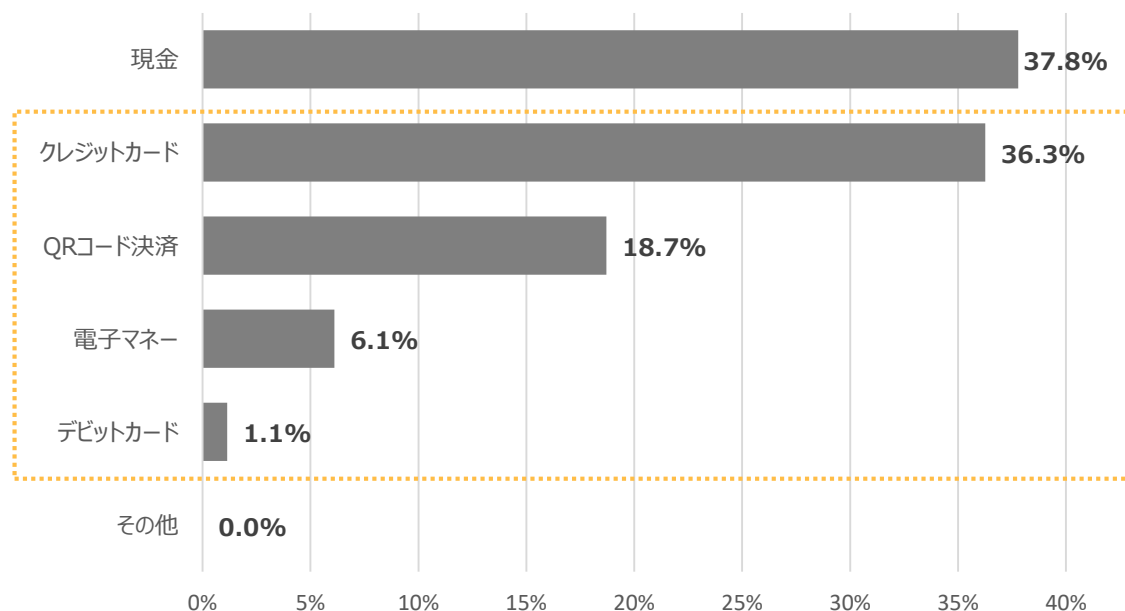
■購入するモノを選ぶ時に、一番何を参考にしますか？



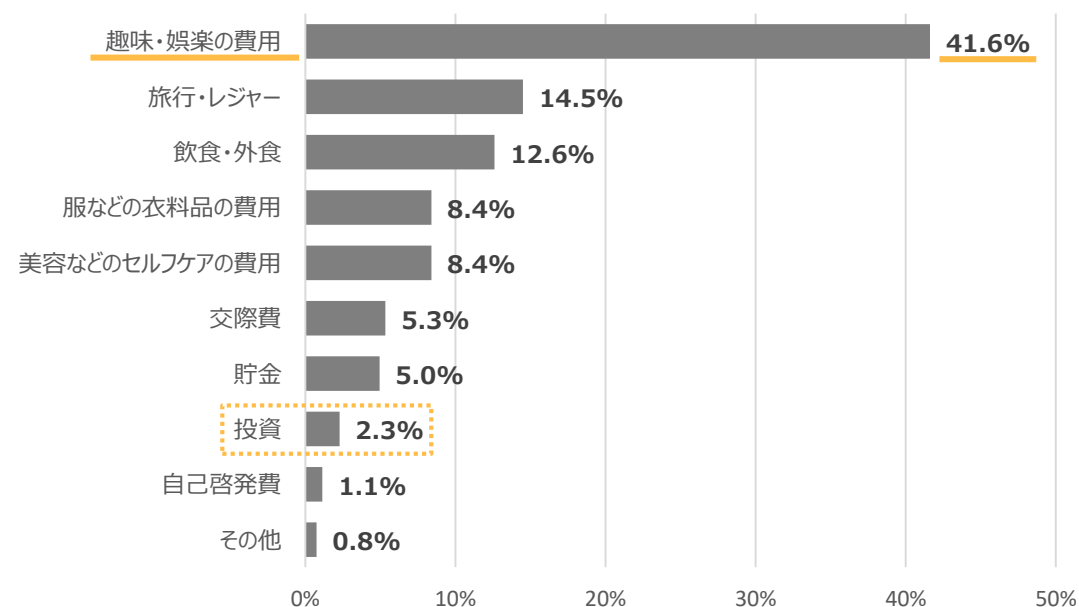
購入時決済方法、お金の使い道について

- ・決済方法として「現金」を使うのは37.8%、クレジットカード等のキャッシュレス決済を利用するのは62.2%でした。現金とクレジットカードがほぼ同率であり、電子マネーやQRコード決済はさほど高くありませんでした。
- ・お金をかけるものは、「趣味・娯楽の費用」が最も多くなっています。次いで「旅行・レジャー」、「飲食・外食」でした。「投資」は2.3%と、資産運用への意識は低いことがわかりました。

■モノを購入する時に、一番使っている決済方法は何ですか？



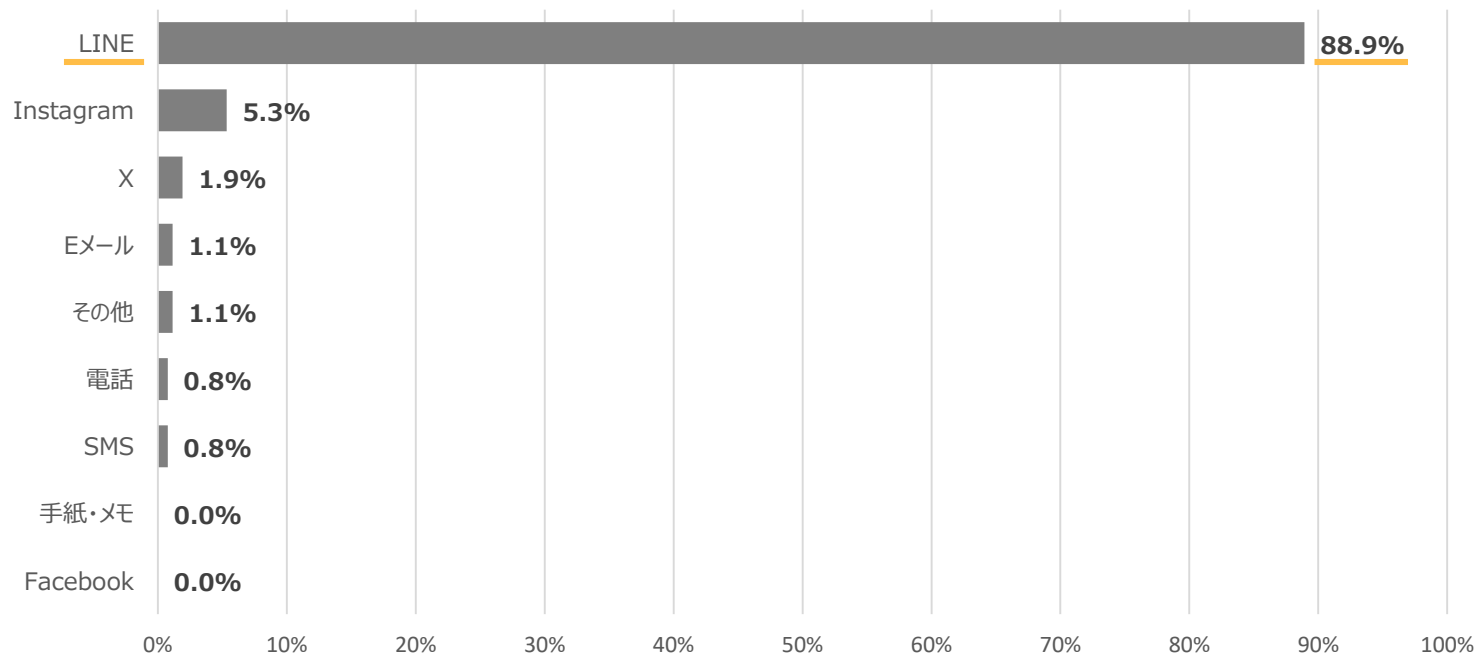
■お金をかけているものは何ですか？または、今後、お金をかけたいものは何ですか？



コミュニケーションツールについて

・コミュニケーションツールは「LINE」が約90%と圧倒的多数でした。

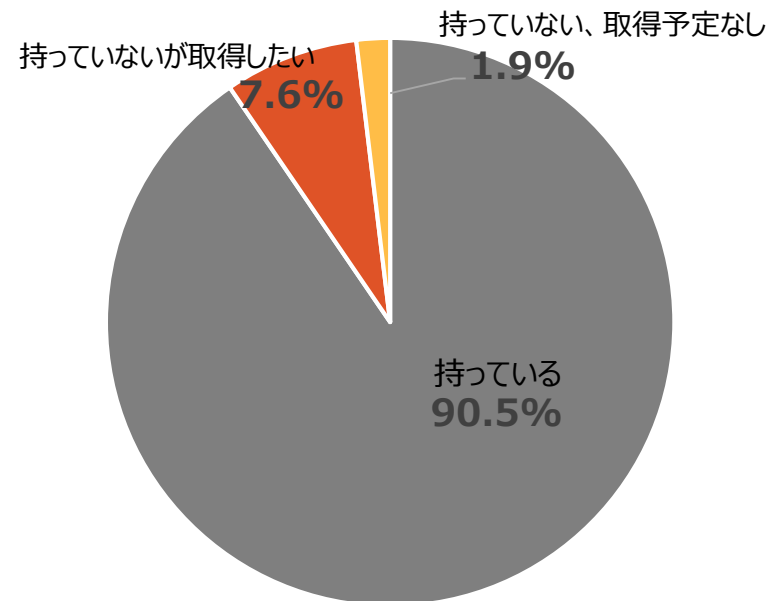
■ 他の人とのコミュニケーションを取る時に、一番使っているツールは何ですか？



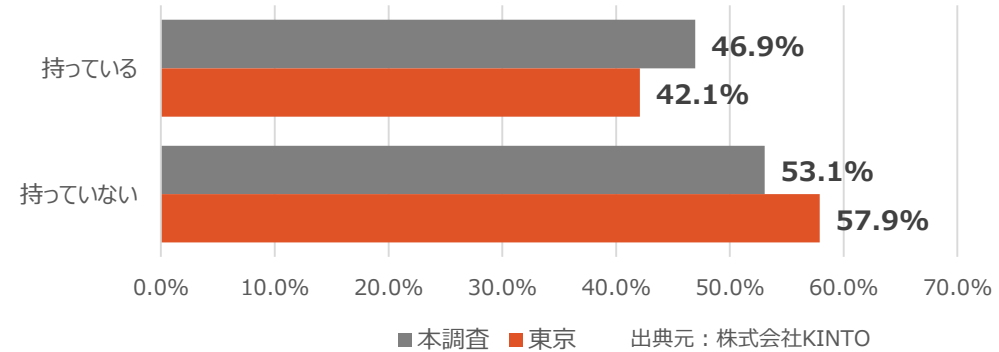
自動車所有について

- ・運転免許は90.5%が保有していました。自家用車の保有率は46.9%であり、運転頻度は「週に1～2回」が最も多い結果となりました。
- ・自家用車の保有率について、東京都と比較すると、本調査の方が「持っている」が4.8ポイント高くなっています。

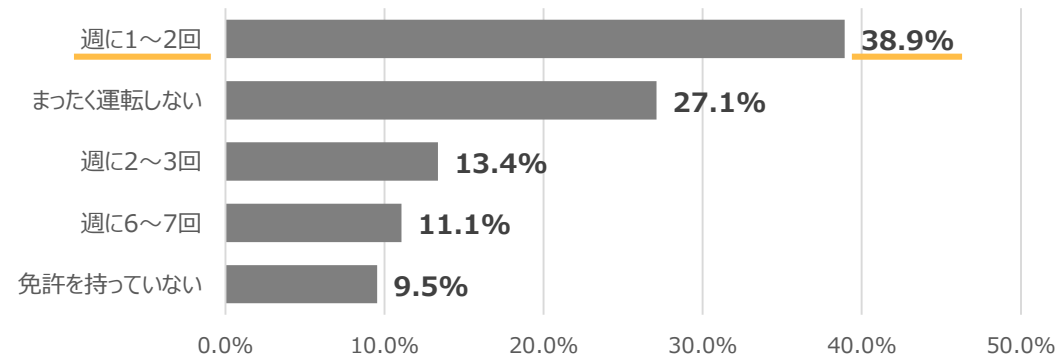
■ 普通自動車の運転免許を持っていますか？



■ 自家用車を保有していますか？



■ 車をどれくらいの頻度で運転しますか？

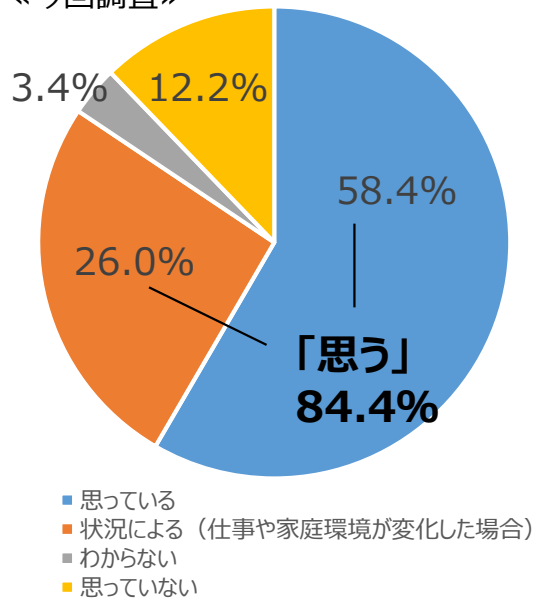


自動車購入について

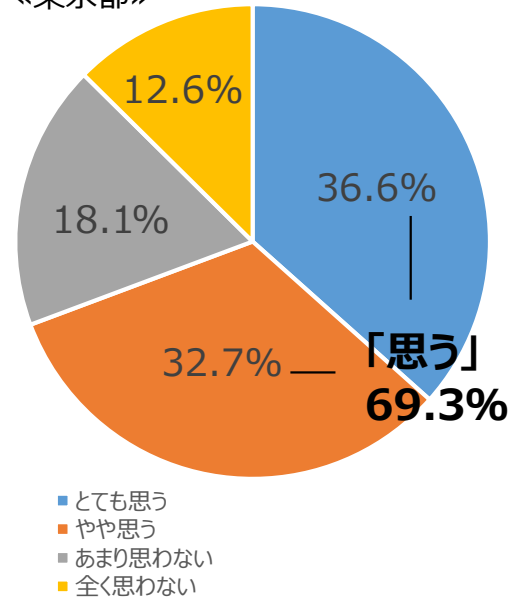
- ・将来、車を買いたいと思っているのは58.4%、「状況による」も合わせると約85%。東京都と比較すると、約15ポイント高い結果となりました。将来にわたっても車を保有しようと考えていないのは、本調査・東京都ともに12%程度でした。
- ・購入時に重視するポイントは「デザイン」がトップで、次いで「価格(購入費用)」でした。その差はわずかですが、価格よりデザインが重視される結果となりました。購入方法は「ローン」が最も多く、次いで「現金一括」でした。

■ 将来車を買いたい(買い替えたい)と思っていますか？

«今回調査»

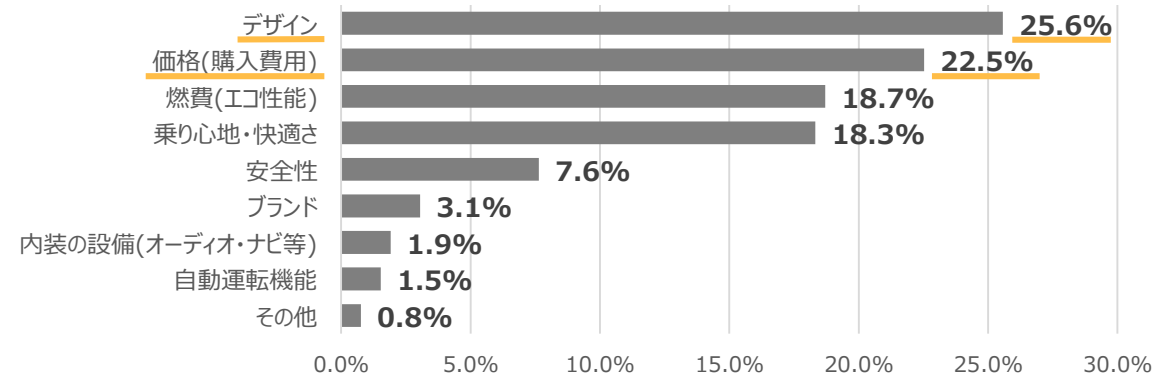


«東京都»

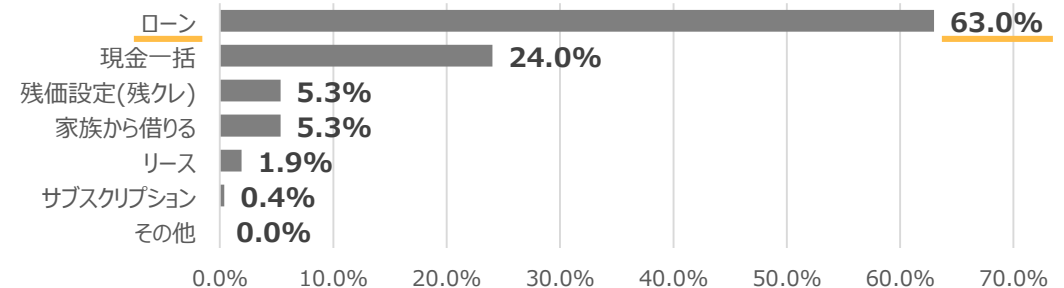


出典元：株式会社KINTO
「【2025年版】Z世代のクルマに対する意識比較調査」

■ 購入する際に最も重視するポイントはどこですか？



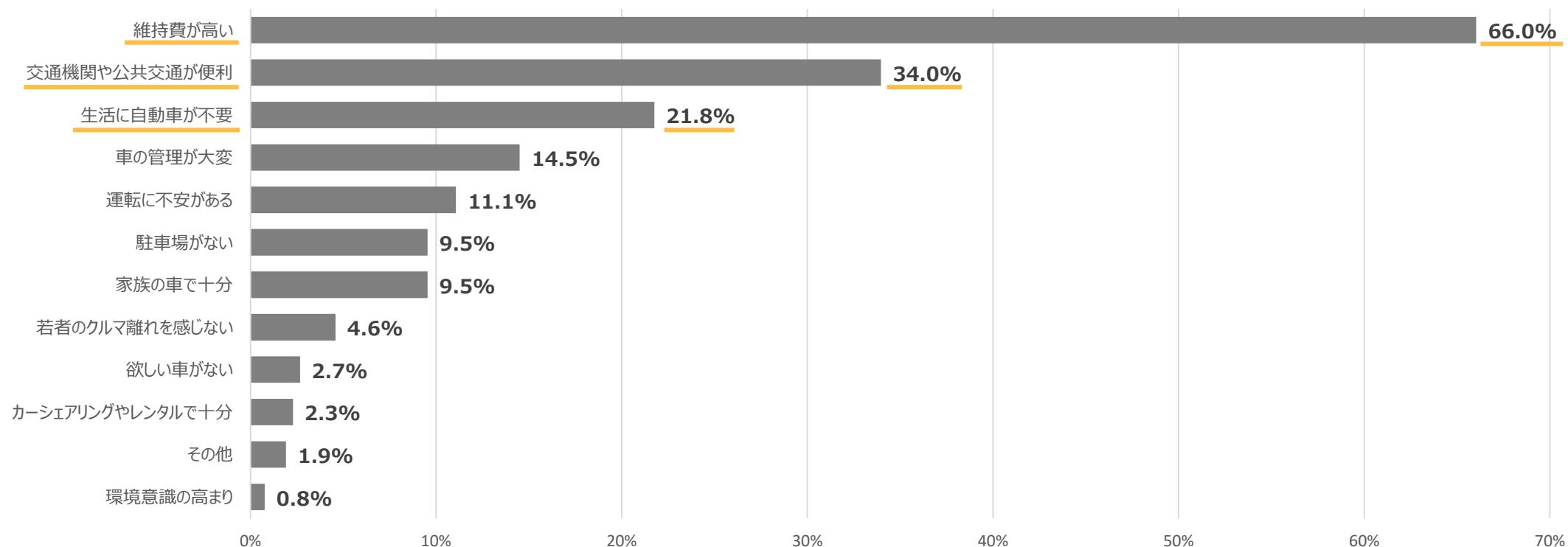
■ どのような方法で購入しますか？



「若者のクルマ離れ」について

- ・「維持費が高い」が66.0%と最も高く、車を保有するには資金面の不安があると考えている人が多いことがわかりました。次いで「交通機関や公共交通が便利」、「生活に自動車が必要」が挙げられることから、生活するうえで車以外の移動手段で足りていると感じているといえます。

■現代、「若者のクルマ離れ」と言われていますが、何が要因だと思いますか？（複数回答 2つまで）



社会人になって感じることや関心があることについて

- ・社会人になって感じることや関心があることを自由記述で求めたところ、「学生から社会人へ」という環境変化の中で、人間関係の不安やワークライフバランス実現への不安の声が多く挙がっていました。一方で、ニュースを見るようになり経済情勢へ目を向けるようになった、資格取得に励みたい等の前向きな意見もみられました。社会人としてどうあるべきか、またこの先どうなっていくのかといった不安・悩みを抱えているようです。

《感じること》

- ・1週間が短く感じる
- ・コミュニケーションを取るのがみんな上手だと感じる
- ・思っていた以上に働くということが難しく、大変なことだと感じた
- ・帰ってからもやることが多くプライベートの時間の確保が難しい
- ・言葉遣い、人間関係の難しさを感じた
- ・仕事にやりがいを感じられるかどうか不安、やりがいを感じられないと仕事を続けられない気がする
- ・仕事をしながら、自習の時間を作る大変さを痛感した
- ・社会人になり、今まで周りの人に守られて生きてきたことを実感した
- ・社会人の忙しさを体感したことで、自分の時間を確保するために、より効率的に時間を使うよう心がけるようになった
- ・上司との人間関係の構築が難しいと感じる
- ・働くことでたくさんお金が貰えて嬉しいような自由な時間が少なく悲しいような感情
- ・社内外で比べることや、比べられることが多いなと感じた

《関心があること》

- ・資産形成のための投資の種類
- ・給与の何割を毎月投資に充てているか
- ・これからの日本の経済に興味がある
- ・もっとお金の勉強がしたい
- ・学生時よりも業界の動きをもっと知りたいという気持ちが芽生えた
- ・経済情報やニュースに関心を持つようになった
- ・自身のキャリアについて
- ・将来の給料と受け取れる年金額
- ・テレビでニュースを気にするようになった
- ・保険や投資信託など、自分で運用や取捨選択ができるように知識を身につけたい
- ・今後のキャリアビジョン、資格を中心に考えたい